

木部

公共仕様No.
DNT-新設・5-1-02

18章5節: クリヤラッカー塗り(CL) クリヤラッカー塗り

使用材料一覧表

規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1 社内規格 ^{※1} ニトロセルローズラッカー	DNTラッカーECO	F☆☆☆☆ (自主管理登録申請中)	ラッカーシンナーECO

※1: JIS K 5531の性能試験項目には社内試験で合格していますが、当社ではJIS K 5531の新JISを取得していません。

塗装仕様

表18.2.1 木部の素地ごしらえ【B種】

工程	塗料その他			面の処理
	規格番号	規格名称	種類	
1 汚れ、付着物除去		—		木部を傷つけないように除去し、油類は、溶剤等でふき取る。
2 やに処理		—		やには、削り取り又は電気ごて焼きのうえ、溶剤等でふき取る。
3 研磨紙ざり		研磨紙P120～220		かなな目、逆目、けば等を研磨する。

(注) ラワン、しおじ等導管の深いもの場合は、必要に応じて、工程2のちに塗料製造所の指定する目止め処理を行う。

表18.5.1 クリヤラッカー塗り【B種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)
1 下塗り	ウッドシーラー [※]	クリヤー	—	適量	スプレー	0.10	2時間以上
2 研磨紙ざり			研磨紙P220～240				清掃後
3 上塗り	DNTラッカーECO	クリヤー	—	60～100	スプレー	0.10	40分以上
4 仕上げ塗り	DNTラッカーECO	クリヤー	—	60～100	スプレー	0.09	—

(注) 1.素地ごしらえの種類は、塗料その他の欄による。

2.着色兼用目止めとする場合は、工程2を省略する。

※ ウッドシーラーは弊社では製造しておりません。ご了承ください。

18.2.2 木部の素地ごしらえ

(a)木部の素地ごしらえは表18.2.1により、種別は特記による。特記がなければ、不透明塗料塗りの場合はA種、透明塗料塗りの場合はB種とする。

(b)透明塗料塗りの素地ごしらえは、必要に応じて、表18.2.1の工程を行ったのち、次の工程を行う。

(1)着色顔料を用いて着色兼用目止めをする場合は、はけ、へら等を用いて、着色顔料が塗面の木目に十分充填するように塗り付け、へら、乾いた布等で、色が均一になるように余分な顔料をきれいになき取る。

(2)着色剤を用いて着色する場合は、はけ等で色むらの出ないように塗り、塗り面の状態を見計らい、乾いた布でふき取って、色が均一になるようにする。

(3)素地面に、仕上げに支障のあるおそれがある甚だしい色むら、汚れ、変色等がある場合は、漂白剤を用いて修正したのち、水ぶき等による漂白剤を除去し、十分乾燥させる。

18.5.2 クリヤラッカー塗り

クリヤラッカー塗りは表18.5.1により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

注意事項

* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成25年版に掲載されている数値です。

そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。